

令和二年度

小論文

(60分)

短期大学部 幼児保育学科

解答はすべて解答用紙に記入すること

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開かないこと。
- 二、問題用紙は、表紙を含めて三ページである。
- 三、解答用紙は、二枚である。二枚とも解答すること。
- 四、受験番号・氏名は、監督者の指示に従って記入すること。
- 五、問題用紙の余白等は適宜使用してよい。

問題

短期大学部 幼児保育学科

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

「子どもの時間」を考えると、紹介しておきたいのは、ミヒヤエル・エンデ作「モーニのすばらしい絵」である。ミヒヤエル・エンデ（一九二九―九五）は、ドイツの児童文学作家であり、『モモ』^①はてしない物語』などがよく知られている。『マホウの学校』に収められた「モーニのすばらしい絵」は、保育者をめざす学生たちや、保護者の方にもよく勧めている。

モーニ（六歳）とおじいさんとのやりとりとして、次のように話がすすんでいく。

「モーニとわたしは、かんがえられるかぎりでいちばんのなかよしです。モーニはやつと六歳で、わたしはその十倍ほど年をとっていますが、年の差なんてわたしたちふたりにはちつとも気になりません」

おじいさんは、モーニの誕生日に絵筆と絵の具をプレゼントし、お礼にモーニが絵を描いていくのだが、その絵について、じつくり^②ナガめながら会話が始まる。

モーニ「どつかきなおしてほしいところがあつたら、いつてね。」

わたし「もちろん、なにもないさ。あるわけがないだろ。ただ、せつかくそういつてくれるのなら、ほんのちよつとだけ気になることがあるんだ。この絵じゃ、きみがまるでなにもないところに^③ウ^④かんでるみたいにみえるだろ。もつとイゴゴチ^④がいいように、下にベッドかなにかかいて、きみがその上^⑤にねているようにしたら、どうかな。」

モーニはだまつて絵をぐるっと自分のほうにまわし、もういちど絵筆をつかんで、絵の人物のまわりいきおいよく茶色の絵の具でベッドの木の台をかきはじめました。四隅にはたかい柱があつてそのうえに天蓋（屋根）がついています。それは、女王さまでも^⑤ウ^⑤ラヤましがるほどすてきな天蓋つきのベッドでした。しかも、ベッドは大きくて、絵いっばいにひろがっています。

こんなやりとりをかさねながら、ベッドの上で寝ている女王さまに、服を着せていく。服は金色の星がちりばめられているネグリジェになり、その上に、今度は、白い絵の具が塗られて、厚くて大きな羽根布団がしかれていく。そして最後は、電気が消され「おやすみ」と、絵全体がまっくろにぬりつぶされてしまった。その絵を見せられたおじいさんは、どのように答えたのだろうか。

モーニ「ねえ、これでいい？」

わたし「こりゃあ、だいけつさくだよ。ここにほんとはなにがかいてあるか、知っているものにとつてはね。」

これで、話が終わるのである。

モーニは自由に描いていくが、さまざまな考え方と、豊かな発想がつきつきと閃いていく。ところが、大人はどうしても、どのように見せるかという結果のみを重んじようとする。子どもは、たくさん^{ひらめ}の寄り道や、失敗を通して、自由に表現しながら成長していく。

保育や教育の本来的な姿とは、プロセスにこそあるということを、深めることができるのではないだろうか。

設問一 傍線部①～⑤までのカタカナ部分を最も適切な漢字に直しなさい。

設問二 モーニの描いた絵が「すばらしい絵」であることを理解できる人はどのような人か。本文中から二〇字以上二五字以内で抜き出しなさい。

設問三 著者は「子どもの時間」を考える上でこの話を紹介したいと冒頭で述べています。冒頭の言葉以外に時間という単語は現れませんが、著者はこの話から子どもの時間のどのような意味を伝えようとしていますか。五〇字以上七五字以内で説明しなさい。

設問四 本文の内容を踏まえて、あなたが考えたことを四〇〇字以上六〇〇字以内でまとめなさい。